

よかところ通信

2004年8月号

- トピック&ニュース -

- 稲穂がこうべを垂れ始めました
- いよいよ稲刈り間近です！

- 目安でいいので予約をお願いします
- キュウリ、キュウリ、またキュウリ
- ご意見募集中です。

前略

東京ではついに夏日がストップしたそうですが、皆さんのところはいかがでしょう。南阿蘇では立秋を過ぎた途端、朝夕の風に秋の匂いが混じるようになりました。稲も順調に育っており、色づき始めた穂が刈り取りの時期が近づいていることを教えてくれています。

今年はこのまま台風さえこなければ、豊作が期待できます。安心できる農産物への需要が高まっているためか最近注文が増えていますので、年間予約をお勧めしています。予約はだいたいの目安で結構ですし、途中での変更やキャンセルも可能です。予約して頂いた分は優先的に確保しますので、いつもご利用頂いている皆さまにはご予約をお勧めしている次第です。なんだか下手なセールスみたいで嫌なのですが、去年は不作のため皆さんのご要望にお応えできないことが多く、私たちもとても切ない思いをしました。自然を相手にしているので仕方ないとはいえ、売るものがないというのは結構つらかった…。あぁ、早く新米が取れないかなぁ！

話しは変わりますが、お客様の中から「割高でもいいから真空パック入りも選択肢に入れて欲しい」とのご要望が届きました。おあしす米は無農薬で育てるのはもちろん、収穫後の消毒もしていないため、暖かくなってくると虫が湧く可能性があります。虫も食べるほど安全なお米とも言えるわけですが、頭ではそう思っている、いざ袋から虫が出てくるとギョッとします。なるべく涼しいところにおいて下さいとか、米びつには唐辛子などの虫除けを入れてくださいとかお願いしているわけですが、それでも完全に防ぐことはできません。確かに真空パックであれば虫が湧くこともないし、風味も保たれるのですが、その分今よりも値段が上がってしまいます。私たちも色々考えてみましたが、ここは是非皆さまのご意見も伺いたいと思っておりますので、電話やファックス、Eメールにてご意見やご提案をお寄せくだされば幸いです。

今年から農薬を減らして作っているキュウリ。一時、「なり疲れ」していたようで急に収穫量が減ったのですが、最近はまだ持ち直しています。毎日毎日よくもまぁこんなになるものだと感心しています。キュウリ犬に育てるはずだった我が家の愛犬・ミミですが、私たちが作業していると勝手に遠出をしてしまいます。こちらアドバイスお待ちしております！



どこ行ってたの！



ちょっとそこまで…

そろそろ夏の疲れがたまる頃です。皆さんどうかご自愛ください。